9.総人口

(単位:人)

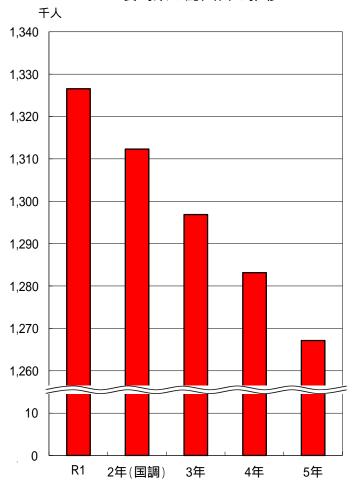
		(単位:人)
順位	都道府県名	総人口 令和5年(2023)
	全 国	124,351,877
1	13 東 京 都	14,085,890
2	14 神奈川県	9,228,870
3	27 大 阪 府	8,762,857
4	23 愛 知 県	7,476,692
5	11 埼 玉 県	7,331,377
6	12 千 葉 県	6,256,665
7	28 兵 庫 県	
8	40福岡県	5,369,888 5,102,730
9	1 北海道	
10	22 静 岡 県	5,092,453 3,555,288
11		
12		2,824,595
13	34 広島県	2,737,848
	26京都府	2,535,224
14	4宮城県	2,264,433
15	15 新 潟 県	2,126,345
16	20 長 野 県	2,003,918
17	21 岐 阜 県	1,931,212
18	10 群 馬 県	1,901,772
19	9栃木県	1,897,415
20	33 岡 山 県	1,846,707
21	7福島県	1,766,645
22	24 三 重 県	1,726,812
23	43 熊 本 県	1,708,834
24	46 鹿児島県	1,548,744
25	47 沖 縄 県	1,467,963
26	25 滋 賀 県	1,406,630
27	35 山 口 県	1,297,572
28	29 奈 良 県	1,295,525
29	38 愛 媛 県	1,291,356
30	42 長 崎 県	1,267,152
31	2青森県	1,184,374
32	3 岩 手 県	1,163,212
33	17 石 川 県	1,108,957
34	44 大 分 県	1,096,299
35	45 宮 崎 県	1,042,223
36	6山形県	1,026,207
37	16 富 山 県	1,006,739
38	37 香 川 県	925,588
39	5 秋 田 県	913,601
40	30 和歌山県	891,820
41	30 和歌山宗 19 山 梨 県	795,843
42	41位 貝 宗	794,859
43	18 福 井 県	744,405
44	36 徳 島 県	694,927
45	39 高 知 県	666,422
46	32島根県	649,563
47	31 鳥 取 県	537,426

130万人を下回る

本県の令和5年総人口は約1,267千人で、全国の 総人口の1.02%を占め、全国30位となっている。

本県の総人口は、昭和34年の1,775千人をピークに減少し、第2次ベビーブーム(昭和46年~49年)による増加の後、再び減少を続けている。

長崎県の総人口の推移



資料出所·調	資料出所·調査時点·算出方法等		
資料出所			
総務省	「人口推計」		
	「令和2年国勢調査」		
調査時点_	_		
各年10月	1日		

10. 離島人口

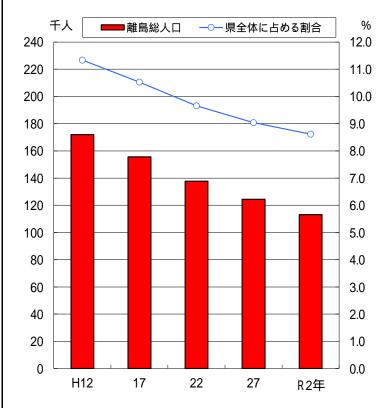
		(単位:人)
順位	都道府県名	離島人口 令和2年(2020)
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27	46 47 42 15 37 13 23 8 1 34 28 35 44 44 35 43 44 45 4 22 23 6 6 39 17 2 3 5 7 8 9 10 11 12 14 16 18 19 20 12 26 72 30 31 27 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28	572,623 149,620 126,103 113,056 51,845 31,510 24,491 19,122 11,671 9,819 9,398 4,439 3,430 2,950 2,861 2,755 2,584 1,738 1,553 1,203 721 663 268 264 193 158 142 66

減少していく「しま」の人口

本県の離島振興法及びその他の法律による離島人口 は、113,056人で、全国の527,623人の19.7%を 占め、全国3位となっている。

また、本県総人口に占める離島人口の割合は8.6%で ある。

長崎県の離島人口の推移



資料出所·調査時点·算出方法等

資料出所

総務省「国勢調査」

調査時点

各年10月1日(5年毎)

その他の法律とは、小笠原諸島振興開発特別 措置法、奄美群島振興開発特別措置法及び沖 縄振興特別措置法をいう。

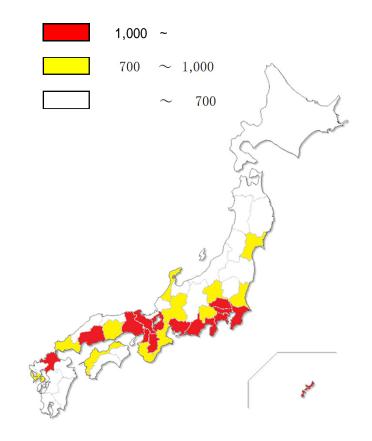
11.人口密度 ^{(単<u>位:人)</u>}

		(単位∶人)
順位	都道府県名	可住地面積1km ³ 当たり 令和5年(2023)
1	13 東 京 都	9,859.5
2	27 大 阪 府	6,568.6
3	14 神奈川県	6,261.0
4	14 伊永川宗 11 埼 玉 県	· ·
		2,816.3
5		2,495.8
6	26 京都府	2,153.3
7	28 兵 庫 県	1,939.0
8	40 福 岡 県	1,845.9
9	12千葉県	1,771.0
10	29 奈 良 県	1,517.8
11	47 沖 縄 県	1,303.6
12	22 静 岡 県	1,281.3
13	34 広島県	1,191.5
14	25 滋 賀 県	1,082.7
	全国	1,011.4
15	37 香 川 県	921.4
16	21 岐阜県	873.5
17	10 群 馬 県	838.2
18	24 三 重 県	836.7
19	19 山 梨 県	835.2
20	33 岡 山 県	828.8
21	17 石 川 県	795.2
22	30 和歌山県	794.0
23	38 愛 媛 県	775.0
24	42 長 崎 県	759.6
25	35 山 口 県	756.7
26	8 茨 城 県	726.4
27	4宮城県	710.6
28	18 福 井 県	690.6
29	36 徳 島 県	683.9
30	9 栃 木 県	631.3
31	43 熊 本 県	622.2
32	20 長 野 県	616.8
33	44 大 分 県	610.6
34	41 佐 賀 県 31 鳥 取 県 39 高 知 県	595.7
35	31 鳥 取 県	593.9
36	39 高 知 県	574.2
37	45 宮 崎 県	555.7
38	16 富 山 県	546.6
39	32島根県	511.5
40	46 鹿児島県	471.2
41	15 新 潟 県	467.2
42	7福島県	417.6
43	46 鹿児島県 15 新 潟 県 7 福 島 県 2青 森 県	364.0
44	6山形県	357.1
45	3岩手県	310.0
46	5 秋 田 県	282.7
47	1北海道	224.4
11	1 10 /4 足	<i>᠘᠘</i> ¬. T

人口密度は全国を下回る

本県の令和5年可住地面積1km²当たり人口密度は 759.6人で、全国の1,011.4人より251.8人少なく 全国24位となっている。

可住地人口密度(人)



資料出所·調査時点·算出方法等
資料出所
総務省「社会生活統計指標」
調査時点
令和5年10月1日
V 1113 + 1 0/3 1 II
算出方法等
可住地面積1km ² 当たり人口密度 =
総人口÷可住地面積
可住地面積 = 総面積-(林野面積+主要湖沼面積)
(総面積は北方地域及び竹島を除く。また、主
要湖沼とは面積1km以上の湖沼をいう。)

12.年少人口割合

→ ——. (単位:%)

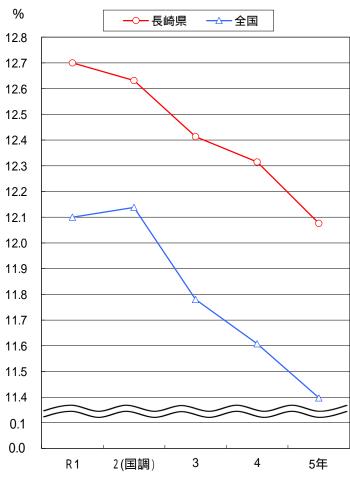
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(単位:%)
順位	都道府県名	年少人口割合
		令和5年(2023)
1	47沖縄県	16.1
2	41 佐 賀 県 25 滋 賀 県	13.0
3	25 滋 賀 県	12.9
4	43 熊 本 県	12.8
5	45 宮 崎 県	12.8
6	46 鹿児島県	12.7
7	40 福 岡 県	12.6
8 9	23 愛 知 県 31 鳥 取 県	12.4 12.1
10	31 鳥 取 島 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県	12.1
11	42 長崎県	12.1
12	18 福井県	12.0
13	33 岡 山 県	11.9
14	32島根県	11.8
15	28 兵 庫 県	11.7
16	21 岐 阜 県	11.6
17	21 岐 阜 県 44 大 分 県 37 香 川 県	11.6
18	37 香 川 県	11.6
19	17 石 川 県	11.5
20	24 三 重 県	11.5
20	24 三 重 県	11.4
21	全 国 20 長 野 県	11.4
22	20 長 野 県22 静 岡 県	11.4
23	11 埼 玉 県	11.3
24	12 千 葉 県	11.2
25	12 千 葉 県 27 大 阪 府	11.2
26	29 奈 良 県	11.2
27	14 神奈川県	11.2
28	30 和歌山県	11.1
29	38 愛 媛 県 9 栃 木 県 8 茨 城 県	11.1
30	9 栃 木 県	11.1
31	8 茨 城 県	11.0
32	4宮城県	11.0
33	10 群 馬 県 35 山 口 県	11.0
34	35 山 口 県	11.0
35	19 山 梨 県	10.9
36	20	10.8
37	7福島県 13東京都	10.8
38	13 東 京 都	10.7
39	16 富 山 県	10.7
40	16 富 山 県 15 新 潟 県 36 徳 島 県	10.7
41	36 徳 島 県	10.6
42	6山形県 39高知県	10.6
43	39高知県	10.5
44 45	16 15 15 16 16 17 16 17 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	10.3
45 46		10.1
46 47		10.0
47	5 秋 田 県	9.1

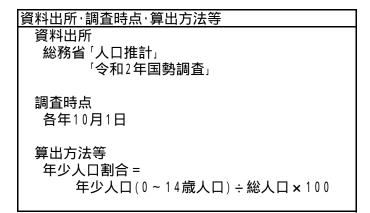
進む少子化

本県の令和5年の年少人口(0~14歳)割合は 12.1%で、全国を0.7ポイント上回り、全国11位と なっている。

また、年少人口割合は、近年の少子化に伴い、本県、全国とも減少傾向にある。

年少人口割合の推移





13. 生産年齢人口割合

(単位:%)

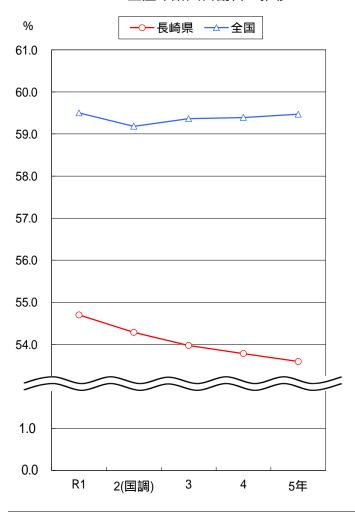
順位	都道府県名	生産年齢人口割合
		令和5年(2023)
1	13 東 京 都	
2	14 神奈川県	
3	23 愛 知 県	61.9
4	11 埼 玉 県	61.2
5	27 大 阪 府	61.1
6	12 千 葉 県47 沖 縄 県	60.7
7	47 沖 縄 県	60.1
8	25 滋 賀 県	60.0
9	4宮城県	₹ 59.7 50.5
10	全重都	59.5
10	26 京 都 府	新 59.4 59.0
11	40 福 岡 県	₹ 58.9 - 50.7
12	9 栃 木 県 28 兵 庫 県	58.7
13 14	28 兵 庫 県 8 茨 城 県	₹ 58.3 ₹ 58.3
15	8 茨 城 県 10 群 馬 県	₹ 50.3 ₹ 58.0
16	17 石 川 県	₹ 58.0 ₹ 58.0
17	24 三 重 県	₹ 50.0 ₹ 57.8
18	34 広 島 県	₹ 57.8
19	34 広 島 県 22 静 岡 県 19 山 梨 県	₹ 57.5 ₹ 57.7
20	19 山 梨 県	57.3
21	21 岐 阜 県	₹ 57.2
22	33 岡 山 県	₹ 57.1
23	1 北海道	56.9
24	18 福 井 県	
25		
26	29 奈 良 県	56.2
27	16 富 山 県 29 奈 良 県 7 福 島 県	56.0
28	20 長 野 県	₹ 55.9
29	37 香 川 県	₹ 55.8
30	15 新 潟 県	₹ 55.5
31	41 佐 賀 県	₹ 55.3
32	43 熊 本 県	₹ 54.9
33	2青森県 38愛媛県	₹ 54.8
34	38 愛 媛 県	₹ 54.8
35	31 鳥 取 県	54.7
36	30 和歌山県	
37	3岩手県	54.7
38	44 大 分 県	54.2
39	6山形県	54.2
40	36 徳 島 県	54.1
41	45 宮 崎 県	53.6
42	35 山 口 県	53.6
43	42 長崎県	
44	46 鹿児島県	₹ 53.5 53.5
45 46	39 高 知 県 32 島 根 県	₹ 53.3 s
46	52 局 低 5	
41		اجا

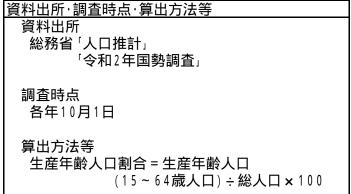
全国値を下回る

本県の令和5年の生産年齢人口(15~64歳)割合は53.6%で、全国を5.9ポイント下回り、全国43位となっている。

また、本県の生産年齢人口割合は、年々減少を続けている。

生産年齢人口割合の推移





14. 老年人口割合

(単位:%)

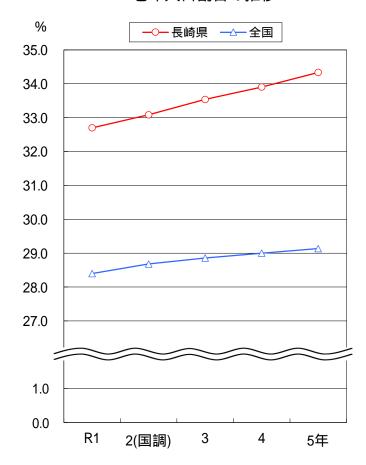
		(単位:%)
順位	都道府県名	老年人口割合
1	ᄄᆉ	令和5年(2023)
1	5 秋 田 県 39 高 知 県	39.1 36.3
2		
4	36 徳 島 県 35 山 口 県	35.4
		35.4
5	2青森県	35.2
6	6山形県	35.2
7	6山 形 県 3岩 手 県 32島 根 県	35.0
8	32 島 根 県	34.9
9	42 長崎県	34.3
10	44 大 分 県	34.2
11	30 和歌山県	34.2
12	38 愛 媛 県	34.2
13	15 新 潟 県	33.9
14	15 新 潟 県 46 鹿児島県 45 宮 崎 県	33.8
15	45 宮 崎 県	33.7
16	31 鳥 取 県	33.3
17	7福島県	33.2
18	16 富 山 県	33.1
19	1北海道	33.0
20	20 長 野 県	32.7
21	29 奈 良 県 37 香 川 県	32.6
22	37 香 川 県	32.5
23	43 熊 本 県	32.3
24	19 山 梨 県	31.8
25	41 佐 賀 県	31.7
26	18 福 井 県	31.6
27	21 岐 阜 県	31.2
28	21 岐 阜 県 33 岡 山 県 22 静 岡 県	31.0
29	22 静 岡 県	31.0
30	10 群 馬 県	31.0
31	24 三 重 県	30.6
32	8 茨 城 県	30.6
33	17 石 川 県	30.5
34	9 栃 木 県	30.2
35	34 広島県28 兵庫県	30.1
36	28 兵 庫 県	30.0
37	26 京 都 府	29.7
38	4 宮 城 県	29.2
	全国	29.1
39	40 福 岡 県	28.5
40	12 千 葉 県	28.1
41	27 大 阪 府	27.7
42	11 埼 玉 県 25 滋 賀 県	27.4
43	25 滋 賀 県	27.0
44	14 神奈川県	25.9
45	23 愛 知 県	25.7
46	47 沖 縄 県	23.8
47	13 東 京 都	22.8

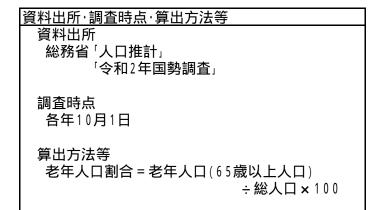
増加する老年人口

本県の令和5年の老年人口(65歳以上)割合は34.3%で、全国を5.2ポイント上回り、全国9位となっている。

また、老年人口割合は、近年の高齢化に伴い、本県、国とも増加傾向にある。

老年人口割合の推移





15.単独世帯の割合

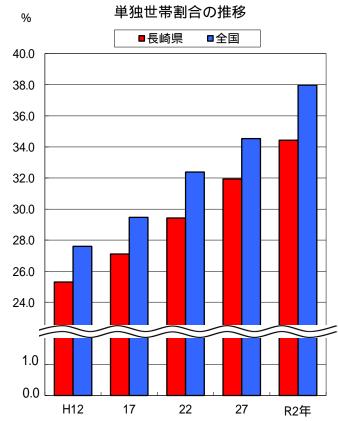
(単位:%)

順位	都道府	見る	ζ	単独世帯の割合
				令和2年(2020)
1	13 東	京	都	50.2
2	27 大	阪	府	41.8
3	26 京	都	府	41.2
4	40 福	岡	県	40.7
5	1北	海	道	40.5
6	14 神系			39.2
7		知		39.1
			県	
8		児島		38.9
	全	1 	国	38.0
9	38 愛	媛	県県県	37.5
10	47 沖	縄	県	37.4
11	34 広	島	県	37.3
12	4 宮	城	県	36.9
13	35 山	П	県	36.5
14	23 愛	知	県	36.3
15	12 千	葉	県	36.3
16	44 大	分		36.0
17	28 兵	庫	ボョ	35.9
		冲	県県県	
18	45 宮	崎	乐	35.8
19	36 徳	島	県	35.6
20	33 岡	Щ	県	35.6
21	17 石	Ш	県	34.7
22	37 香]]]	県	34.4
23	42 長	崎	県 県 県県	34.4
24	11 埼	玉	県	34.0
25	43 熊	本	県	33.9
26	3 岩	手	県	33.3
27	32 島	根	県	33.2
28	7福	島	県	33.1
29	2青	森	県	33.1
30	24 三	重	県	33.0
31	9 栃	木	県	32.9
32	8 茨	城	県	32.6
33	19 山	梨	県	32.6
34		歌止		32.5
35	10 群	馬	県	32.4
36	31 鳥	取	県	32.2
37	25 滋	賀	県	31.9
38	22 静	畄	県県	31.9
39	20 長	野	県	31.0
40	15 新	澙	県	30.9
41	5 秋	田	県	30.6
42	41 佐	賀	県	30.3
43	18 福	井	県	29.7
44	16 富	Щ		29.7
45	21 岐	阜	月	29.4
	29 奈	良	県県県	29.4
46			示旧	
47	6 山	形	県	28.4

3割を占める単独世帯

本県の令和2年の一般世帯の中の単独世帯数は191,470世帯で、平成27年の178,323世帯と比べ13,147世帯(7.4%)増加している。

また、一般世帯に占める単独世帯の割合は34.4%で、全国の38.0%を3.6ポイント下回り、全国23位となっている。



資料出所・調査時点・算出方法等 資料出所 総務省「国勢調査」 調査時点 各年10月1日(5年毎) 算出方法等 単独世帯割合 = 単独世帯数÷一般世帯数×100 備考 単独世帯とは、一般世帯のうち世帯人員が一人の世帯をいう。また、一般世帯とは、世帯のうち施設等の世帯を除く世帯をいう。

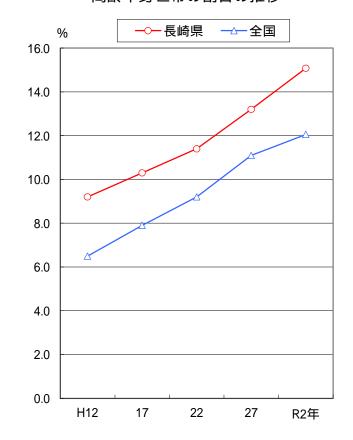
16. 高齢単身世帯の割合 (単位:%)

		(単位:%)
順位	都道府県名	高齢単身世帯割合
川只口工		令和2年(2020)
1	39 高 知 県	17.8
2	46 鹿児島県	16.4
3		16.4
4	35 山 口 県	15.8
5	42 長 崎 県	15.1
6	45 宮 崎 県	15.1
7	38 愛 媛 県	15.0
8	1北海道	14.7
9	5 秋 田 県 44 大 分 県 2 青 森 県 36 徳 島 県	14.5
10	44 大 分 県	14.3
11	2 青 森 県	14.1
12	36 徳 島 県	13.8
13	27 大 阪 府	13.7
14	32島根県	13.2
15		
	37 香 川 県	13.1
16	28 兵 庫 県	13.1
17	29 奈 良 県	13.0
18	29 奈 良 県26 京 都 県43 熊 本 県3 岩 手 県	12.9
19	43 熊 本 県	12.9
20	3 岩 手 県	12.7
21	34 広 島 県	12.7
22	19 山 梨 県	12.5
23	31 鳥 取 県	12.4
24	31 鳥 取 県 40 福 岡 県 全 国 24 三 重 県 33 岡 山 県	12.3
	全 国	12.1
25		11.9
25	24三 重 県	
26	33 岡 山 県	11.8
27	7福島県	11.8
28	41 佐 賀 県	11.8
29	10 群 馬 県20 長 野 県	11.7
30	20 長 野 県	11.6
31	16 富 山 県	11.5
32	15 新 潟 県	11.4
33	13 東 京 都	11.2
34	22 静 岡 県	11.2
35	47 沖 縄 県	11.2
36	17 石 川 県	11.1
	6 山 形 県	
37	6山形県	11.0
38	6山 形 県 21岐 阜 県 14神奈川県	10.9
39	14 神奈川県	10.9
40	12 千 葉 県	10.8
41	18 福 井 県	10.8
42	9 栃 木 県	10.7
43	18 福 井 県 9 栃 木 県 8 茨 城 県	10.6
44	11 埼 玉 県	10.5
45	23 愛 知 県	10.0
46	11 埼 玉 県 23 愛 知 県 4 宮 城 県	9.9
47	25 滋 賀 県	9.4
	inn /\	0.1

増加する高齢単身世帯

本県の令和2年の高齢単身世帯の割合は15.1% で、平成27年と比較すると1.9ポイント上昇し、全国5位 である。

高齢単身世帯の割合の推移



資料出所‧調査時点‧算出方法等
資料出所 総務省「国勢調査」
調査時点 各年10月1日(5年毎)
算出方法等 高齢単身世帯割合 = 高齢単身世帯数÷一般世帯数×100
備考 高齢単身世帯とは、65歳以上の者一人のみの 一般世帯をいう。

17.**人口增加率(5年間)** (単位:%)

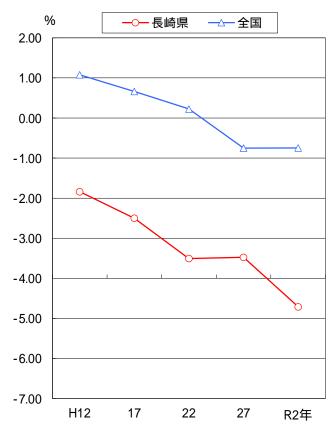
		(単位:%)
順位	都道府県名	対前回国勢調査
		令和2年(2020)
1	13 東京都	
2	47沖縄県	2.37
4	14 神奈川県 11 埼 玉 県	1.22
		1.08
5 6		0.99
7	23 愛 知 県 40 福 岡 県 25 滋 賀 県	0.79
8	25 滋 賀 県	0.66 0.05
9	25 燃 員 宗 27 大 阪 府	
9	全	0.02
10	26 京都府	
11	28 兵 庫 県	1.26
12	4宮城県	1.37
13	34 広 島 県	1.56
14	8茨城県	1.71
15	33 岡 山 県	1.72
16	10 群 馬 県	1.72
17	22 静 岡 県	1.81
18	17 石 川 県	1.86
19	9 栃 木 県	2.08
20	20 長 野 県	2.42
21	20 長 野 県24 三 重 県	2.51
22	18 福 井 県	2.53
23	41 佐 賀 県	2.57
24	21 岐阜県	2.62
25	37 香 川 県	2.67
26		2.68
27	43 熊 本 県 1 北 海 道	2.92
28	29 奈 良 県	2.92
29	16 富 山 県	2.96
30	19 山 梨 県	2.99
31	45 宮 崎 県	3.12
32	32島根県	3.34
33	31 鳥 取 県	3.49
34	46 鹿児島県 38 愛 媛 県	3.64
35	38 愛 媛 県	3.64
36	44 大 分 県	3.64
37	7 福 島 県	4.23
38	30 和歌山県	4.25
39	35 山 口 県	4.46
40		4.47
41	15 新 潟 県 42 長 崎 県 36 徳 島 県 6 山 形 県	4.71
42	36 徳 島 県	4.79
43	6 山 形 県	
44	39 高 知 県	5.05
45	2青森県	5.37
46	3 岩 手 県	5.40
47	5 秋 田 県	6.22

減少率では全国7位

令和2年国勢調査の人口増加率をみると、マイナス 4.71%で、全国41位となっている。

全国でみると、増加しているのは8都県で、39道府県 は減少となっている。

人口増加率の推移



資料出所·調査時点·算出方法等
資料出所 総務省「国勢調査」
調査時点 各年10月1日(5年毎)
算出方法等 人口増加率 = 人口増加数 ÷ 平成 2 7年国勢調査総人口 x 100
人口増加数 = 令和2年国勢調査総人口 - 平成27年国勢調査総人口

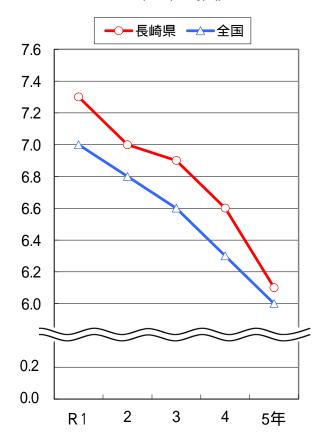
18. 出生率

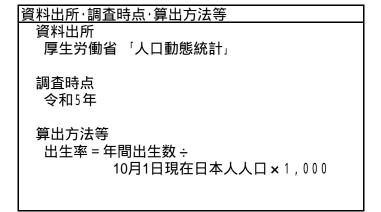
旧古人去	初送应旧夕	人口千人当たり
順位	都道府県名	令和5年(2023)
1	47 沖 縄 県	8.7
2	25 滋 賀 県40 福 岡 県	6.8
2	40 福 岡 県	6.8
4	23 愛 知 県43 熊 本 県	6.7
5 6	43 熊 本 県 27 大 阪 府	6.6 6.5
6	41 佐 賀 県	6.5
8	13 東 京 都	6.4
8	33 岡 山 県	6.4
8	46 鹿児島県	6.4
11	18 福 井 県	6.3
11	45 宮 崎 県	6.3
13	17 石 川 県	6.2
13	28 兵 庫 県	6.2
13	34 広 島 県	6.2
16	31 鳥 取 県	6.1
16	42 長 崎 県	6.1
4.0	全国	6.0
18	14 神奈川県	6.0
19	11 埼 玉 県	5.9
19 19	12 千 葉 県 32 島 根 県	5.9 5.9
19	32島根県 37香川県	5.9
23	37 香 川 県 44 大 分 県	5.8
24	19 山 梨 県	5.7
24	20 長 野 県	5.7
24	24 三 重 県	5.7
24	36 徳 島 県	5.7
28	16 富 山 県	5.6
28	21 岐 阜 県	5.6
28	26 京 都 府	5.6
28	35 山 口 県	5.6
32	4宮城県	5.5
32	22 静 岡 県	5.5
32	30 和歌山県 8 茨 城 県	5.5 5.4
35 35	9 栃木県	5.4 5.4
35	9 栃 木 県 10 群 馬 県 29 奈 良 県	5.4 5.4
35	29 奈 良 県	5.4 5.4
35	38 愛 媛 県	5.4
40	7福島県	5.2
40	15 新 潟 県	5.2
42	6 山 形 県	5.1
42	39 高 知 県	5.1
44	1北海道	4.8
44	2青森県	4.8
46	3岩手県	4.7
47	5 秋 田 県	4.0

全国を上回った出生率

本県の令和5年出生率(人口千人当たり)は6.1で、全国を0.1ポイント上回り、全国16位であった。 また、出生率は本県、全国とも減少を続けている。

出生率の推移





19. 合計特殊出生率

(単位:人)

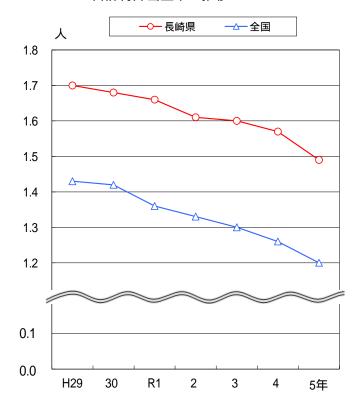
順位	都道府県名		合計特殊出生率
			令和5年(2023)
1	47 沖 縄	県	1.60
2	42 長 崎	県	1.49
2	45 宮 崎	県	1.49
4	46 鹿児島	県	1.48
5	43 熊 本	県	1.47
6	18 福 井	県県県	1.46
6	32 島 根	県	1.46
6	41 佐 賀	県	1.46
9	31 鳥 取	県	1.44
10	35 山 口	県	1.40
10	37 香 川	県県県県	1.40
12	44 大 分	県	1.39
13	25 滋 賀	県	1.38
14	36 徳 島	県	1.36
15	16 富 山	県	1.35
16	17 石 川	県	1.34
16	20 長 野	県	1.34
18	30 和歌山	県	1.33
18	34 広 島	県	1.33
20	19 山 梨	県県県	1.32
20	33 岡 山	県	1.32
22	21 岐 阜	県	1.31
22	38 愛 媛	県	1.31
24	39 高 知	県	1.30
25	23 愛 知	県	1.29
25	24 三 重	県県県	1.29
25	28 兵 庫	県	1.29
28	40 福 岡	県	1.26
29	10 群 馬	県	1.25
29	22 静 岡	県	1.25
31	2 青 森	県	1.23
31	15 新 潟	県	1.23
33	6山形	県	1.22
33	8 茨 城	県	1.22
35	7福島	県県県	1.21
35	29 奈 良	県	1.21
	全	国	1.20
37	9 栃 木	県	1.19
37	27 大 阪	府	1.19
39	3 岩 手	県	1.16
40	11 埼 玉	県県	1.14
40	12 千 葉	県	1.14
42	14 神奈川	県	1.13
43	26 京 都	府	1.11
44	5 秋 田	県	1.10
45	4宮城	県	1.07
46	1北海	道	1.06
47	13 東 京	都	0.99

合計特殊出生率は減少傾向

本県の令和5年の合計特殊出生率(1人の女性が 一生に産む子どもの数に相当)は1.49で全国2位となった。

また、合計特殊出生率は、本県、全国とも平成29年 以降、減少を続けている。

合計特殊出生率の推移



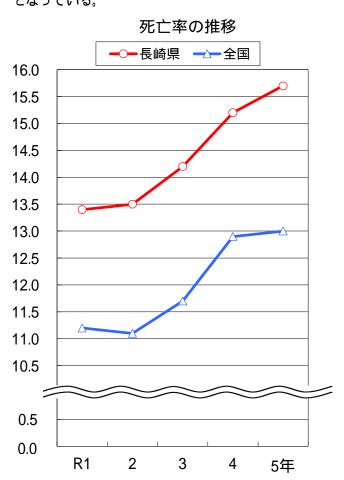
資料出所・調査時点・算出方法等 資料出所 厚生労働省「人口動態調査」 調査時点 令和5年 算出方法等 都道府県値は、母の年齢5歳階級における出生率 5倍の合計である。 全国値は、母の年齢15~49歳の各歳における出生 率の合計である。

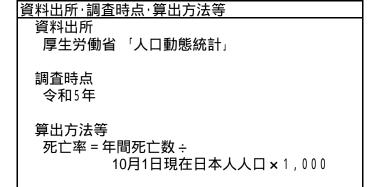
20. 死亡率

順心	邦诺庇 国夕	人口千人当たり
順位	都道府県名	令和5年(2023)
1	5秋田県	19.3
2	2青森県	17.7
	39 高 知 県	17.3
4	3岩手県	17.0
5 6		16.7 16.6
7	6山形県35山口県30和歌山県	16.4
7	36 徳 島 県	16.4
9	32 島 根 県	16.3
10	38 愛 媛 県	15.9
11	46 鹿児島県	15.8
12	7福島県	15.7
12	15 新 潟 県	15.7
12	42 長 崎 県	15.7
12	45宮崎県	15.7
16	31 鳥 取 県	15.6
17	44 大 分 県	15.5
18	16 富 山 県	15.3
19	37 香 川 県 1 北 海 道	15.0
20	1 北 海 道 10 群 馬 県	14.9 14.6
21 22	10 群 馬 県 19 山 梨 県	14.5
22	20 長 野 県	14.5
24	43 熊 本 県	14.4
25	18 福 井 県	14.3
26	24 = 重 県	14.2
26	41 佐 賀 県	14.2
28	41 佐 賀 県 21 岐 阜 県	14.0
29	22 静 岡 県	13.9
29	33 岡 山 県	13.9
31	8茨城県	13.7
32	9栃木県	13.6
33 34		13.5 13.3
34	29 奈 良 県34 広 島 県	13.3
J-T	全 国	13.0
36	4宮城県	12.8
37	28 兵 庫 県	12.6
38	26 京 都 府	12.5
39	27 大 阪 府	12.4
39	40 福 岡 県	12.4
41	12 千 葉 県	12.0
42	11 埼 玉 県	11.8
43	23 愛 知 県	11.2
44 45	14 神奈川県 25 滋 賀 県	11.0
45 46	25 滋 賀 県 47 沖 縄 県	10.9 10.5
47	13 東 京 都	10.3
7/		10.2

全国より高い死亡率

本県の令和5年死亡率(人口千人当たり)は15.7で、全国を2.7ポイント上回り、全国12位となっている。 死亡要因をみると、全国で第1位が「悪性新生物」 第2位が「心疾患」、第3位は「老衰」、長崎県で第1位が 「悪性新生物」、第2位が「心疾患」、第3位は「老衰」 となっている。





21.社会増減率 (単位:%)

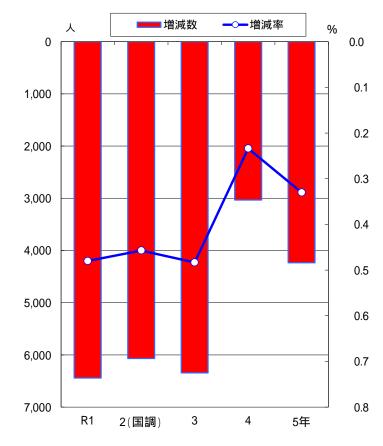
		(単位:%)
順位	都道府県名	社会増減率 令和5年(2023)
1	13 東 京 都	0.68
2	11 埼 玉 県	0.47
3	14 神奈川県	0.43
4	12 千 葉 県	0.43
5	27 大 阪 府	0.35
6	40 福 岡 県	0.28
7	8茨城県	0.27
8	10 群 馬 県	0.26
9	25 滋 賀 県	0.24
10	43熊本県	0.21
11	全 国 9 栃木県	0.19 0.19
12	9 栃 木 県 23 愛 知 県	
13	47 沖 縄 県	0.15 0.12
14	19 山 梨 県	0.12
15	26 京 都 府	0.09
16	20 長 野 県	0.07
17	1北海道	0.06
18	21 岐阜県	0.05
19	4 宮 城 県	0.05
20	22 静 岡 県	0.04
21	41 佐 賀 県	0.04
22	28 兵 庫 県	0.02
23	46 鹿児島県	0.00
24	44 大 分 県	0.01
25	29 奈 良 県37 香 川 県	0.02
26 27	37 香 川 県 16 富 山 県	0.02 0.03
28	45 宮 崎 県	0.04
29	17 石 川 県	0.06
30	24 三 重 県	0.09
31	33 岡 山 県	0.11
32	34 広 島 県	0.11
33	35 山 口 県	0.14
34	38 愛 媛 県	0.14
35	39 高 知 県	0.16
36	30 和歌山県	0.18
37	15 新 潟 県	0.19
38	36 徳 島 県	0.23
39 40	31 鳥 取 県 5 秋 田 県	0.23 0.26
41	5 秋 田 県 3 岩 手 県	0.26
42	32 島 根 県	0.27
43	7福島県	0.28
44	6山形県	0.31
45	18 福 井 県	0.33
46	42 長 崎 県	0.33
47	2 青 森 県	0.39

減少率は総人口で全国2位、日本人で全国1位

本県の総人口の社会増減数をみると、4,234人の 減少で、社会増減率は全国を0.52ポイント下回り、 全国2位となっている。

また、日本人でみると、 0.49%と全国最下位となっ っている。

長崎県の社会増減数と社会増減率の推移



資料出所·調査時点·算出方法等 資料出所 総務省「人口推計」 調査時点 令和4年10月1日から令和5年9月30日 算出方法等 社会増減率 = 社会増減数÷期首の総人口×100 社会増減数 = 転入数 - 転出数

22.共働き世帯割合

(単位:%)

III국 /소	* ₽^ *	= #	(単位:%) 共働き世帯割合
順位	都道府與	計	令和2年(2020)
1		井 県	59.0
2		形 県	58.1
3		根 県	56.7
4	16 富 に	银山賀駅 県県県県	56.5
5	41 佐 🐧	買県	55.4
6	31 鳥 耳	双県	55.3
7		川県	55.2
8		野 県	55.1
9		舄 県	54.6
10		舄 手 県 県 県 県 県	54.1
11	19 山 🧸	見り	53.2
12	5 秋 [田県	52.4
13		阜県	52.3
14		森県	52.2
15		本県	51.8
16		到 県	51.8
17		馬県	51.6 51.4
18 19		馬県県	51.4 50.8
20	46 鹿児	島 県	50.6
21		木県	49.8
22		3 県	49.7
23		当果	49.6
24		買重 崎 町県県	49.6
25	_	高県	49.5
26		印県	49.3
27		川県	49.2
28		山県	49.1
29		印県	49.0
30		分県	48.8
31	4 宮 均	成県	48.3
32	8 茨 均	成 県	48.3
33	34 広!	島県	48.3
34		援 県	47.1
35		山県	47.1
	全	_ 国	47.1
36	35 山 [」県	46.4
37		到 県	46.0
38		玉県	45.3
39		縄 県	44.4
40		某県	44.3
41 42	28 共 1	車県	43.8 43.6
42		部 府	43.5
44		京都	43.4
45		示	43.3
46		100 110 110 110 110 110 110 110 110 110	41.2
47		% 府	40.8
	, , ,	, ,,,	

共働き世帯の割合は増加

本県の共働き世帯割合は、49.5%で、全国を2.4ポイント上回り、全国25位であった。

本県の共働き世帯の割合は、ここ10年間でプラス4.5 ポイント、全国はプラス3.6ポイントとなっている。

共働き世帯割合の推移

